

ひめだ高松ニュース

日本共産党 和歌山市公議員

No.1028

14.10.1

9月定例会市議会報告



ずいぶん涼しくなりました。もう10月、首すじが少し寒くなります。木曾の御嶽山が噴火して、多くの登山客が犠牲になりました。人間が制御できない自然の中で生きていくことをあらためて実感しました。本日は、9月定例会市議会の日本共産党議員団の一般質問について報告します。

子どもの医療費無料制度の拡大 中村あすと議員初質問

9月24日（水）日本共産党の中村あすと市会議員は、子どもの医療費無料化が中学校卒業まで拡大されることについて一般質問しました。中村市議は、慢性的な医療費負担や難病

の子どものいる家庭で、医療費無料化の遅れている和歌山市に住み続けられるか、どうかの選択が問われていることなどを指摘。尾花市長が、9日の市長選で、小学校

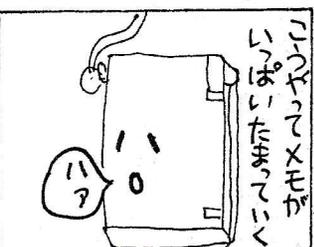
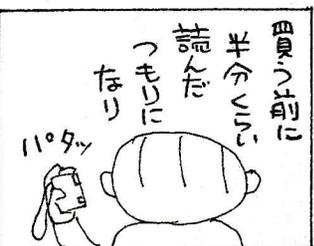
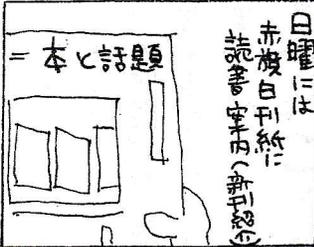
卒業までの通院の無料化を公約したことを示し、拡大を求めました。尾花市長は、通院について小学生まで対象を拡大することは考えず、入院について中学校卒業までの拡大を検討するとの答弁をしました。

中村市議は、小学校の統廃合のあり方も質問

介護保険 要支援者を はずすな

9月25日（木）日本共産党の松坂みち子市会議員は、介護保険制度について一般質問しました。松坂市議は、介護保険の改定について、要支援者のサービスをめぐ

フリの人々



と保険給付の枠外に切り離すものと批判。要支援認定されれば本人の意思にかかわらずなく市が実施する新総

こんにちは 日本共産党のかとう直人です。

福祉、社会保障への公的責任を怠るで放棄する現政府は国民の命断を意図的に巧みに仕掛ける。困難を多く抱える人々が自己責任と責める社会は本当は弱くてもいい社会ではないか。障害や高齢問題は人類にとって避けては通れない。それがあってあたりまえで厄介にならない社会といふのは、生まれ出た瞬間から幸せに住きる権利と尊重される柔軟で優しい余裕のある社会。我々はこの政府を選び取る主権者でもあることと学んだ集会だった。



かとう直人 (県議予定候補)

第4回住民要求研究集会 分断について考えさせられた学習会。障害者が福祉サービスを受けなければならない運動と受けられるよう運動と成果を得る一方、介護保険制度の改悪が痛みを持って進められるとき、障害者は患まれていること、錯覚も、難病患者は疾病名で医療費助成の差が生まれ、患者間の軋轢が生まれはしないか？生活保護バッシングは一部の不正受給を取り上げて生活保護受給者全体を追い込み、「いい身分」などと思ひ込ます水かさ？社会

合事業に執行されることや
要支援者に対する水ない状
況を生む「基本チェックリ
スト」の使用問題などを取
り上げ、要支援者を切り捨
てるなど質問。健康局長は、
「新総合事業のみの利用で
あっても本人や家族の希望
がある場合は専任介護認定の
申請ができる」と答弁。
坂南市議は、「子ども・子
育て支援新制度も質問。

必要なら生活保護を

9月26日(金)日本共産
党の森下千枝子市会議員は、
生活保護制度について一般
質問。森下市議は、貧困と
格差が拡大するなか、保護
が必要となる人の割合増加が

生活保護を受けられている
現状と指摘。生活に困っ
ているだけでも安心して受
けられる生活保護制度の運
用を求めることも、来年
4月実施の生活困窮者自立

支援法によって、生活保護
が受けにくくなるようなこ
とがないのかと質問しまし
た。また、生活保護にかか
わる職員の人当たりの二一
〇地区・港町の
産業振興計画
9月29日(月)日本共産
党の南畑せつ子市会議員は、
山口地区・港町の産業廃棄
物最終処分場建設計画につ
いて新たに発見された危険
性について一般質問。
住民らの調査で、計画予

斜面崩壊・新たな危険

定地に隣接する南側斜面の
県が山地災害危険区域に指
定している地域で、カ所の
湧水が見つかると、山口地区
世帯(国庫準)80世帯に
もなっていることを明らか
にし、増員を要求しました。
森下市議は、土砂災害に
ついても質問しました。

連合会が「産廃が埋め立て
られるとその地味により地
下水位が上昇し、斜面崩壊
の可能性がある」と指摘し、
計画業者による調査の実施
と調査に市が関与するよう
陳情しました。
南畑市議は、専門家も斜
面崩壊の可能性を指摘して
いると述べ、市の認識を質
問しました。

米価暴落・緊急融資制度を

9月20日(月)日本共産
党の渡辺忠子市会議員は、
農業問題について一般質問
しました。渡辺市議は、大
蔵省が農業を市の基幹産
業として位置づけ、JFA和
歌山の種苗施設建設支援や
県産米の、た新規就農者
支援、市の独自産の生産緑
地制度などを行ったことを
評価し、尾花市長は、農業
を基幹産業として位置づけ
るのかと質問。また、全国
的にコメの生産コストがノ

儀、60kg/6000円に好
し、今年市の一等米は2米
で9500円。水稲農家が
「コメを作ったコメが食え
ない」と悲鳴を上げている
と指摘。政府に備蓄米、古
古米の適正管理を申し入れ
るよう市長に要求しました。

こどもたちは 日本共産党

「七国政治」に大攻勢を
9月29日(月)臨時国
会が開会しました。会期
は11月30日までの63日間。
安倍自公内閣が集団的自
衛権行使容認の「閣議決
定」を強行した後、初め

て開かれる国会です。
日本共産党は国会議員団
総会を開き、志位和夫委員
長が、「この臨時国会は、
日本が戦争が平和をめぐ
って、戦後最大の歴史的岐
路を迎えるなかで開かれた
と述べ、集団的自衛権行使
容認の「閣議決定」の撤回
を求めて国民とともにたた
かう決意を表明。志位委員

長は、①安倍自公政権の
暴走は国民との矛盾を大
げ自ら暴走を掘っている。
②矛盾の根底に米国・大
企業いなり自民党政
治の深刻な危機がある。
③行き詰まった自民党政
治を改革できるのは日本
共産党だけと述べ、「七国
の政治」に対し、大攻勢
をかけようといふ。

2014
健康応援フェア
10月18日(土) 10時~15時
和歌山ビッグ夢
1階展示ホール
本議会ブースにぜひ
おこしください。
午前中は私、ひめだか
みゆきのかこを待っています
常設と休日のDVD上映
主催、和歌山県民健康所